

立命館経済學

第十五卷 第三号

昭和四十一年八月

内 容

論 説

日本資本主義の各発展段階における

インフレーションの諸形態と諸特徴……………武藤 守 一 1
近世における京都室町商人の系譜 (2) ……………足立 政 男 47

A・スミス D・リカードオ J・S・ミルにおける

租税理論の展開……………箕浦 格 良 97
—古典学派における財政思想 (1)—

国家独占資本主義論についての覚え書……………井上 晴 九 117

—池上惇氏の主著『国家独占資本主義論』を読んで—

書 評

吉村達次・『経済学方法論』……………相 沢 秀 一 135

共同研究室…………… 145

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第一五巻・第一号

論説

利潤率低下の阻止要因としての

独占の意義と限界……………手島 正毅

—私的独占より国家独占への移行法則として—

E・E・Cの共通エネルギー政策……………清水 貞俊

A・スミス・D・リカアドオJ・S・ミルにおける

公債に関する理論の展開Ⅱ……………箕浦 格良

—古典学派における財政思想(Ⅷ)—

資料

労働力不足と中小企業の実態(一)……………浜崎 正規

—近畿地方のケース・スタディを中心として—

海外留学記

ドイツの旅……………足立 政男

学界動向

マルクス主義における〈思想と科学〉……………

〈論理と歴史〉……………細見 英

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第十五巻・第二号

論説

「産業革命以前における石炭鉱業の形成」

……………戸木 田嘉久

—日炭鉱労働者状態史のための覚書(1)—

近世における京都室町商人の系譜(1)

……………足立 政男

A・スミス・D・リカアドオJ・S・ミルにおける

公債に関する理論の展開Ⅲ……………箕浦 格良

—古典学派における財政思想(Ⅹ)—

資料

労働力不足と中小企業の実態(二)……………浜崎 正規

学界動向共同研究室……………

発行所 立命館大学経済学会